

回覧

「猿投—境川断層」



上図の …… 点線部分が三好丘地区を走る推定活断層です。

各家庭にみよし市から配布されている「防災マップ」の11頁に図示されています。

その断層は三好丘5丁目の三好ヶ丘ヒルズから三好丘小学校の下を通り、三好丘中学校の間を貫き、猿投カントリークラブ南側へと至っています。説明文ではこの位置についてはあくまで想定とされており、活断層による地震は何千年に1回の発生率とされていますが、その活断層地震が平成28年4月21日午後9時26分、熊本で起きました。地震が発生してからも頻発する本震や余震で、熊本のその後の大変さについては報道により皆さんよくご存知のとおりです。

三好丘地区で今すぐこのような地震が起きるとは限りませんが、可能性としてはありうるということを知っておきましょう。津波や家屋倒壊はこの地区では大丈夫だろうと思っても、直下型地震は相当の被害が出ることはご承知のとおりです。だからと言って災害は地震だけとは限りません。往々にして他の災害が起きることも、またよくあることです。あれもこれも気をつけることだらけですが「備えあれば憂いなし」と言います。様々な災害に万遍なく対応する普段の心構えこそが大切でしょう。

そんな心構えを皆さんに伝えるため、毎年行政区では防災訓練を行っています。

9月5日（日）は防災訓練の日です。

場 所：三好丘小学校

今回はコロナ禍により、行政区の役員のみで訓練を行います。